

JPPA 会員 各位

一般社団法人 日本ポストプロダクション協会 技術委員会 オーディオ部会 部会長 村越 宏之

「JPPA iZotope RX ハンズオン・セミナー」開催のお知らせ

平素より技術委員会オーディオ部会の活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、JPPA 技術委員会オーディオ部会では、iZotope 社様のご協力により、昨年度非常に好評であった「JPPA iZotope RX ハンズオン・セミナー」を本年度も開催する事となりました。

現在のポストプロダクション作業の整音において、オーディオ・レストレーションの重要性は非常に高いものとなっております。オーディオ・ポストプロダクション作業におけるオーディオ・レストレーショツールとしてデファクト・スタンダードとなっている「iZotope 社 RX」について、技術的なディテールの理解を深め、より円滑なポストプロダクション作業を進められるスキルを養成するためのハンズオン・トレーニングを本社から講師をお招きしてセミナーを開催いたします。今回のセミナーは、昨年の同セミナーに寄せられたご意見を反映して、午前中から丸1日ハンズオンでのセミナーとしてたっぷりオーディオ・レストレーションの技術を習得していただけるプログラムとしております。

詳細につきましては以下をご確認ください。皆様のご参加をお待ちしております。

また、セミナー中に用いますサンプル音源を募集しております。(48kHz-24bit wav ファイル 10 秒以内) 是非、今までに処理にお困りになりました素材など、ご提供頂ける音源がございましたら8月15日(月)までに事務局宛にお送りいただきますようお願いします。セミナーにて2名の講師がそれぞれどのようなアプローチでご提供いただきました素材を処理するかを解説させていただきます。

記

- ◆日時:2016 年 8 月 31 日(水)、9 月 1 日(木)の 2 日間開催(各日同一内容) 10:00~18:00
- ◆場所:東放学園音響専門学校 清水橋校舎 7階 Mac Room

〒151-0071 東京都渋谷区本町 3-40-6 http://www.tohogakuen.ac.jp/access/simizubashi/*駐車場はありませんので、車での参加はご遠慮ください。

◆定員:40 名(各日)

- *別紙「参加申込書」でお申し込み下さい。確認書を申込責任者にお知らせいたします。
- *第一日目、第二日目とも先着順と致します。
- *参加希望者が多数予想されますので、お早めにお申込みください。

◆参加費:会員 1名 5,000 円、一般 1名 8,000 円

- *参加費は、当日ご持参下さい。(領収書発行)
- *参加費に昼食は含まれておりません。(各自にて昼食)
- *8月24日以降のキャンセルは全額お支払いいただきます。(代理参加可)

◆申込み・連絡先: (一社)日本ポストロダクション協会事務局 柴原

TEL03-3355-6420 E-mail:info@jppanet.or.jp

◆内容及びタイムスケジュール

*ハンズオン セミナー1人1台のPCを使用したハンズオン・トレーニングにより下記の内容をトレーニング。

O10:00~12:00

- ・ iZotope RX シリーズの基本構成
- 基本的なレストレーション・ワークフロー
- ・スタンドアローンとプラグインそれぞれの使用法
- •Pro Tools との連携使用法
- •RX2,3,4と5の違い

O13:30~15:30

・各モジュールの使用方法、詳細説明、実践トレーニング

O16:00~18:00

- ・ポスプロ業におけるレストレーション作業のポイント
- ・参加者からのサンプル音源によるレストレーション実践トレーニングおよびアプローチ解説 *セミナー内容については変更の可能性がございます。

◆講師 プロフィール

☆Jonathan Wyner(ジョナサン・ワイナー)氏

ジョナサン・ワイナー氏は、マサチューセッツ州ケンブリッジにある M ワークス・マスタリング・スタジオ (m-works.com)の設立者にしてチーフ・エンジニアを努めました。ジョナサンは過去25年間にわたり、5千枚を超える音楽 CD のマスタリングに携り、良く知られたものでは、エアロスミス、デビッド・ボウイ、クリーム、エイミー・マン、ローランド・カーク、そしてニルバーナなど、多くの作品にクレジットされています。こうしたマスタリング・プロジェクトに加え、ジョナサンはバークリー音楽大学にて教職メンバーの一人として教鞭をとり、また iZotope 社のエデュケーション・ディレクターとしても活躍しています。

☆染谷和孝氏

1963 年東京生まれ。東京工学院専門学校卒業後、株式会社ビクター青山スタジオ、株式会社 IMAGICA、株式会社イメージスタジオ 109、ソニー PCL 株式会社を経て、2007 年株式会社ダイマジック のスタジオ設立に参加。2014 年より有限会社 ビー・ブルーに所属を移し、サウンドデザイナー/リレコーティングミキサーとして活動中。また、同年 11 月に日本国内初の Dolby Atmos 対 応(for Home)MA スタジオをオープンさせる。2006年より AES(オーディオ・エンジニアリング・ソサエティー)「Audio for Games 部門」のバイスチェアーを務める。また、現在も AES 日本支部 役員を担当。